

知床世界遺産センター

- ゴミは不法投棄せず、持ち帰りましょう！
- 「知床のサケマス」展始まっています(°))ゞ
- お越しの際はマスク着用をお願いします。



キビタキ

東京に住んでいた頃は、ひと夏の間に1回見られればラッキーという存在だったキビタキですが、知床に移住してきてからもう一生分のキビタキを見たような気がします。その位多いです。

この時期知床では海鳥のケイマフリが注目されますが、林の方へ目を向けてみると、リラックスしながらさえずるキビタキが割と簡単に見られます。キビタキに関わらず、覚える動植物の種類が1つ増えるだけで、散策の幅が広がるので、知床にお越しの際はメインで見たいものにプラス1種類して来るとより楽しめます。

(山田) 【6月23日 20°C/14°C】

知床自然センター

- 開館時間：8:00~17:30 (7月1日~10月20日)
- 7月17日より、メガスクリーンキネトコにて「知床の冒険」「THE LIMIT」上映開始。



硫黄山

6月19日(金)の道路特例使用の開始を境に、知床硫黄山への登山シーズンが始まりました。かつて大量の硫黄を噴き出していたこの山は、いまだに山の中腹から火山ガスが噴き出ている箇所があり、知床の自然を荒々しく感じられる場所でもあります。多くの人が訪れる観光地カムイワッカ湯の滝を過ぎた後、深い森へ誘う登山口を行けば、かつての噴火口近くを歩くトレイルに続きます。白色の岩石地帯は未踏の道を行くがよう。楽しめるのは、9月最終週日曜日の道路特例使用の期限まで。装備を整え向かってください。

(近藤) 【6月24日 17.1°C/11.0°C】

濤沸湖水鳥・湿地センター

- 9:00~17:00 開館
- 月曜日休館
- 野鳥観察
- 濤沸湖の四季映像 (無料)
- 資料展示室
- 木道
- 自然情報
- 観光情報
- 網走市公式ホームページ内



ヒオウギアヤメ

小清水原生花園は鳥も花も一年で最も華やかな季節。海側の砂丘ではエゾスカシユリ・エゾキスゲ、湖側の湿地ではヒオウギアヤメ・ハマナスなどの花が見頃です。例年より早くノハナショウブが咲き、ヒオウギアヤメと一緒に咲いています。濃い紫赤色で、黄色い「ノ」の筋があるのがノハナショウブ(画像手前)。

例年に比べて開花が早いですが、曇空が続いているので、花が長くもちそうです。馬の放牧が始まり、牧歌的な風景もお楽しみいただけます。

(秋山) 【6月26日 18.6°C/12.0°C】